

## 小美玉市議会 議会改革推進特別委員会（第22回）

招集年月日	平成29年7月14日(金)	午後3時
会場場所	小美玉市本庁舎 3階 委員会室	
出席委員	谷仲和雄委員長、幡谷好文副委員長、大和田智弘委員、小川賢治議員、藤井敏生委員、鈴木俊一委員	
欠席委員	笹目雄一委員、大槻良明委員、岩本好夫委員、木村喜一議員、市村文男議長	
職務出席者の職氏名	久保田事務局長、鈴木次長、須賀田次長補佐	
協議事項	1. 第20回会議録について 2. 議会報告会について (1) 進行表について (2) 報告会パワーポイント資料 (3) 各種口述書 (4) その他	
会議 (発言等の要旨)	<p style="text-align: center;"><b>開会 午後3時</b></p> <p>幡谷副委員長 皆さん、こんにちは。第22回議会改革推進特別委員会のほうを開会といたします。 まず、最初に委員長挨拶をいただきます。</p> <p>谷仲委員長 改めまして、皆さんこんにちは。 お忙しい中ご参集賜りまして、誠にありがとうございます。 本日第22回の議会改革推進特別委員会いよいよ来月の3日4日5日の議会報告会案件の資料の最終的な確認のほう今日いただきたいと思っております。そうしましたら最終日25日は報告会今日の資料に基づきまして、通しのリハーサルという位置付けになるかと思っております。本日こちらの資料のほう決定をして当日こちらの資料のほうで行う予定でおります。まず、前回の委員会で修正何点かしたところを今日確認しまして、後半でとおして一度この委員会のほうで行ってみたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。それでは本日よろしくお願ひいたします。</p> <p>幡谷副委員長 続きまして、議事に移ります。議事の進行は谷仲委員長お願ひします。</p> <p><b>①第20回会議録について</b></p> <p>谷仲委員長 それではこれより議事のほうに入ります。まず、1番目でございますが、前々回の第20回の委員会の会議録についてということで、こちら皆さま方ご確認いただけますようお願いいたします。 こちらのほう会議録のほうでホームページのほうにアップいたしますので、確認のちほどいただきましてよろしくお願ひいたします。</p> <p><b>②議会報告会について</b>            (1) 進行について            (2) 報告会パワーポイント資料            (3) 各種口述書            (4) その他</p> <p>谷仲委員長 それでは、2番目の議会報告会についてでございます。 まず、(1)の進行表についてというところでございます。 前回進行表を皆さま方にご覧いただいて、若干の修正したところなかなか見づら</p>	

いかと思うのですが、上のほうから私のほうで修正したところを申し述べながら進めていきたいと思えます。

まず、こちら 17:45 から入りまして 18:57 の実践の下こちらのところにお手持ちの資料の確認というところで、議会報告会の資料と審議結果一覧表こちらのほう、そしてアンケート用紙の 3 部が資料となります。そしてずっと降りてきまして下のほうです。20:45 となっておりますからの下です。また、内容につきましてこの会議というのが削除で、内容につきましては議会報告会の記録を作成するため写真撮影や録音させていただきますというところ。ここに会議の記録から議会報告会の記録というところに直してございます。あとは修正このページはございません。ページをおめくりいただきまして、こちら期別順に紹介のあと班以外の議員も紹介をするというところから今度降りてきまして、それでは報告に移りますというところ。それではじめお手持ちの資料 3 ページに議会の流れを載せてございます。4 ページこちらのほうに小美玉市議会の構成を書いてございます。そして平成 29 年度小美玉市予算、平成 27 年度決算の概要についてから予算・決算の口述書四角で囲ってありますので、こちらから予算・決算の報告の口述書へ入ります。これは進行のほうで一括で行う形で行います。そして下のほう降りて参りまして、今度質問はお一人様おおむね 5 分以内、また質問事項が何回かございます場合はまとめまして 1 回でお願いをいたしますということ。差し支えなければ削除でございます。そのあと改行で、また議員においては簡潔かつ明瞭な答弁をお願いいたしますというところ。薄字の線のところでございます。そしてページ変わりまして質疑応答です。質疑応答終了時のところ。この B のほうで薄字のところは前々回のところで修正したところでございます。線が引いてあります。そして降りて参りまして、こちらまた薄字のところですね。後日、小美玉市議会だよりまた小美玉市議会ホームページをとおしまして、ご報告をさせていただきますという内容を加えてございます。あとは修正がなしというところでだいたいこのような形で進行のほうを進めて参りたいと思えます。こちらの再修正案という形で今日お出しさせていただいておりますが、こちらの内容でよろしければ進行表こちらで本日決定をしたいと思えますが皆さまいかがでしょうか。

各委員

「はい」と呼ぶ声あり

谷仲委員長

こちら進行表の流れでございまして、若干の言い回し等こちらのほうは進行の方この流れに沿って進めていただければ大丈夫でございますので、そういうところで進めて参りたいと思えます。ではこちら最終素案というのを削除していただいてこちらで進行表ということでお配りしたいと思えます。よろしく願いいたします。

次(2)に入ります。こちらが皆さまお手持ちのこちらの資料でございます。今プロジェクターのほうで映し出しているのが、これと同じ資料となっております。今日 1 回各パートごとでこの資料に基づいて、一度とおして進めてみたいと思えます。前回難しい言葉を優しくというところを若干修正してあるところがございますので、それを確認していただく形にもなるかと思えます。それでここで各委員会ごと進めていただきまして、そのとおしの中でその確認も含めてというところやってみてみたいと思えます。それではもし暗くなければ電気落としてパネルのほう。こちらのほうに映してある資料と、こちら紙のほう同じものとなっております。そして何ヶ所か全部でなくても電気。だいたい皆さま光のほうは大丈夫ですかねこの状態で。

各委員

「大丈夫です」と呼ぶ声あり

谷仲委員長

それでは一度各委員会ごとこちらの資料に基づいて進めて参りますが、今日お

みえの委員の皆さまの受け持ちのパートあるかと存じますので、そういうところ重ねながら進めていきたいと思ひます。それでは、私のほうから。

それではちょっと今作業中。では今日委員の皆さんのほうで実際皆さんの受け持ちのところ実際やってみる形で1回とおしで進めてみたいと思ひます。進行のほうは今日は私のほうで。それで本日総務委員会のほうは鈴木委員。文教のほうは幡谷委員。産業建設藤井副議長。それで次ですね。百里・茨城空港が鈴木委員。地方創生小川委員。そして議会改革幡谷委員。地域医療のほう藤井副議長。それで流れとおしてやってみてみたいと思ひます。

それではとおしで進めていきたいと思ひます。18:55のところからスタートです。まず、この進行に従って進めて参ります。

本日はお忙しい中、小美玉市議会議会報告会にお越し下さいまして誠にありがとうございます。開会に先立ちまして携帯電話等のご配慮をお願い申し上げます。そして18:57ですね。定刻3分前でここで、本日の議会報告会についてご説明をさせていただきます。この議会報告会は小美玉市議会として議会の活動状況をご報告することにより市民の皆さまに議会活動へのご理解を深めていただくことと、皆さまからのご意見をお伺いすることを趣旨、目的といたしまして、開催するものでございます。従いまして議員個人の活動や考えを報告する場ではございませんので、あらかじめご了承いただきますようお願いをいたします。次にお手元の資料の確認をお願いいたします。こちら議会報告会資料と審議結果一覧表、アンケート用紙の3部となっております。お帰りの際アンケートへご記入いただけましたら幸いに存じます。そして本日の進行でございますが、お手元の資料に沿って進めて参ります。前半は平成29年度予算の概要、平成27年度決算概要、総務、文教福祉、産業建設の各常任委員会、百里基地・茨城空港対策、地方創生まちづくり、議会改革推進、地域医療対策の各特別委員会からの報告及び報告に対する質疑応答でございます。なお、各常任委員会並びに特別委員会からの報告に対しましてご質問ご意見等は全ての報告が終了してからお伺いしたいと思ひます。ご了承いただけますようお願い申し上げます。その後5分間の休憩を挟み市政全般に対する皆さまからのご質問、ご意見、ご要望を賜りたいと思ひます。終了時間は会場の都合上20:45となっております。また、本日の内容につきましては、議会報告会の記録を作成するため写真撮影や録音をさせていただきます。あらかじめご了承下さいませようお願いを申し上げます。これで定刻の開会に入ります。それではただ今より小美玉市議会議会報告会を開会いたします。はじめに議会を代表いたしまして、市村文男議長よりご挨拶申し上げます。これで開会と議長の挨拶のほうは2分間というところで予定をさせていただきます。そして19:02からでございます。ここから着座で失礼します。それでは19:02から、本日の議会報告会は昨年の議会報告会以降平成28年9月定例会から平成29年6月定例会までの活動内容を中心に進めて参ります。これより本日の出席議員を紹介いたします。市村議長ここで当日の班の皆さんのご紹介そして班以外の皆さまのご紹介という形になります。そして進行を務めます〇〇でございます。どうぞよろしくをお願いいたします。これがだいたい2分です。そしてこちらです。それでは報告に移ります。はじめにお手持ちの資料3ページに議会の流れを載せてございます。4ページをご覧下さい。小美玉市議会の構成は、議会運営全般を協議する議会運営委員会、各行政分野の審議及び調査を行う総務、文教福祉、産業建設の3つの常任委員会、設置目的ごとに百里基地・茨城空港対策、地方創生まちづくり、広報、議会改革推進、地域医療対策の5つの特別委員会からなっております。続きまして平成29年度小美玉市予算、平成27年度決算の概要についてご報告をいたします。お手持ちの資料5ページ、6ページ、7ページをご覧下さい。こちら平

成 29 年度予算につきましてご報告をいたします。お手持ちの資料 5 ページに全 10 会計の合計。6 ページ、7 ページに一般会計の最入と歳出の内訳を載せてございます。平成 29 年度小美玉市一般会計予算は 235 億 8,700 万円で前年度比 2.4% の増加となっております。また国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、下水道事業特別会計を含む 7 つの特別会計と水道事業会計、病院事業会計を合計した全 10 会計の予算総額は 388 億 7,218 万 2 千円で、前年度比 1.7% の増加となっております。平成 29 年第 1 回定例会におきまして一般会計予算を賛成多数で原案可決。また、各会計の予算を全会一致で原案可決いたしました。続きまして、平成 27 年度決算認定につきましてご報告いたします。資料 8 ページに会計別の決算額、9 ページは一般会計決算を家計簿に例えております。平成 27 年度一般会計の最入歳出の差し引き額は、8 億 2,509 万円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源 2 億 3,577 万 9,000 円を控除した実質収支は、5 億 8,931 万 1000 円となっております。昨年の 9 月定例会におきまして平成 27 年度一般会計決算を賛成多数で認定。また、各会計の決算を全会一致で認定いたしました。以上平成 29 年度予算と平成 27 年度決算の概要でございました。これより各常任委員会、特別委員会からの報告となります。総務常任委員会より鈴木議員お願いいたします。

鈴木委員

総務常任委員会の鈴木でございます。総務常任委員会から報告をいたします。お手持ちの資料の〇〇ページからとなります。まず、当委員会の委員構成はご覧の 6 名となっております。また、所管する部署は総務部のほかご覧のとおりでございます。次に、当委員会所管の前年度の主な事業でございますが、3 つほど掲載させていただきました。1 つ目が LED 防犯灯更新工事でございます。この事業は 2 ヶ年をかけて市内の防犯灯を LED 化して犯罪のない地域社会の実現に寄与するための事業でございます。平成 28 年度の実績でございますが、3,097 基を更新いたしました。決算額は 5,780 万円でございます。平成 29 年度は残りの約 1000 基を約 3,300 万円の予算で実施する予定となっております。2 つ目の事業がマイナンバー交付事業でございます。マイナンバーは社会保障税、災害分対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関が保有する個人の情報が同一人物の情報であることを確認するために活用されます。そして国民の利便性の向上、行政の効率化、構成な社会の実現を図るものです。カードを取得することによって、市役所では証明書を取れる時間は平日 8:30~17:15 までですが、全国のコンビニでは、原則土日祝日も 6:30~23:00 までの時間帯に「住民票・印鑑登録証明書・税証明」が取得できます。なお、マイナンバーカードの小美玉市の発行件数は、平成 27、28 年度で約 4,700 件でございます。3 つ目の事業がふるさと寄附金事業でございます。この事業の目的は市及びの市の特産品を PR し知名度のアップ、地域振興を図るものでございます。平成 27 年度が約 9,700 件で約 1 億 1,200 万円、平成 28 年度が約 1 万 6,000 件で約 1 億 8,700 万と順調な伸びを示しております。そしてこの寄附金を活用しました充当事業でございますが、3 つほど掲載しました。まず、語学指導経費として 2,360 万円、ダイヤモンドシティ・プロジェクト推進事業として 750 万円、新入学児童ランドセル購入事業として 584 万 9,000 円など 21 の事業に活用いたしました。返礼品はおみたまヨーグルト&プリンセットや干いも、米、豚肉など 58 品目を返礼しております。以上、総務常任委員会からの報告でございました。

谷仲委員長

続きまして、文教福祉常任委員会よりお願いいたします。

幡谷委員

文教福祉常任委員会の幡谷からご報告いたします。お手持ちの資料は 13 ページ、14 ページとなります。

当委員会は市が行う教育・医療・福祉部門についての審査及び調査を行っております。委員会の構成はご覧の 7 名となっております。市が行う実務に必要な条

例の制定及び法律等の一部改正に伴う条例の一部改正，その財源措置となる予算等について平成 28 年の 9 月定例会から平成 29 年の 6 月定例会まで当委員会に付託され審査を行った市長提出議案は 22 件，請願 3 件となっております。これらの中から主なもの申し上げますと，平成 28 年 9 月定例会の議案第 62 号 平成 28 年度一般会計補正予算では①平成 28 年 10 月より医療福祉補助事業マル福制度の一部改正に伴い市単独の特例高校生医療福祉費 591 万 7,000 円の新規計上について全会一致で可決をし，これにより医療福祉費支給制度が従来の 15 歳中学 3 年生までから高校 3 年生相当 18 歳まで拡大となりました。また，民間の保育園 3 園が認定こども園へ移行することに伴う国庫・県負担金の変更，臨時福祉給付金事業，竹原小学校外周道路整備，各小学校の修繕工事費等に関する補正予算等を全会一致で原案可決いたしました。続いて平成 28 年 12 月定例会の議案第 88 号小美玉市立学校設置条例の一部を改正する条例は，小美玉市立小中学校規模適正配置化実施計画に基づき，小川南中学校を移転すること並びに小川小学校及び橘小学校を統合し，小川南小学校設置するためであり全会一致で原案可決いたしました。平成 29 年 3 月定例会の議案第 12 号 平成 28 年度一般会計補正予算及び国民健康保険特別会計をはじめとする文教福祉所管の各特別会計については，平成 28 年度決算見込額に応じた補正が主となっていることから，審議の中で成人保健事業のうちがん検診委託料 469 万 2,000 円の減額に対し，がん検診等の受診率向上についての対策を市執行部に託しました。これに対し市執行部より個人通知の強化や，子宮がん・乳がん検診の実施期間を 12 月末から 2 月末までに期間延長する旨の答弁をいたしました。続きまして，平成 29 年 6 月定例会の議案第 38 号 小美玉市医療センター経営改革提案選考委員会の設置等に関する条例の制定については，今年 6 月に策定された小美玉市病院事業経営改革プランに基づき，小美玉市医療センターの経営改革を進めるための条例とのことから全会一致で可決いたしました。また 3 月定例会で可決した平成 29 年度予算において教育・医療，福祉全般を基より学校規模・配置適正化実施計画に基づく，小川南小学校の建設工事，玉里地区小中学校一貫校の基本設計，小川北中学校区統合小学校の基本構想策定が進められております。この他ダイヤモンドシティ・プロジェクト掲載事業として，結婚推進事業，子育て応援事業，不妊治療費助成事業，母子保健事業，夢先生派遣事業，コミュニティ・スクール促進事業などについて承認をいたしております。これらは市の実務，予算の執行について委員会の活動を通じしっかりチェックして参ります。以上，文教福祉常任委員会からの報告でございました。

谷仲委員長

続きまして，産業建設常任委員会より藤井議員お願いいたします。

藤井副議長

産業建設常任委員会の藤井でございます。

産業建設常任委員会から報告をいたします。お手持ちの資料〇〇ページからとなります。まず，当委員会の委員構成はご覧の 6 名となっております。また，所管する部署は産業経済部，都市建設部，水道局，農業委員会でございます。次に，審査状況でございますが，資料に記載のとおり平成 28 年第 3 回定例会以降は 31 件の議案等について審査を行いました。なお，議案の内容については，別途でお配りした議案審査一覧表に記載しておりますので，のちほどご覧下さい。次に，当委員会所管の主な事業でございますが，3 つほど掲載させていただきました。まず，1 番の広域幹線道路整備事業でございますが，石岡小美玉スマートインターから茨城空港までのアクセス道路，市道小 10916 号線他 4 路線の工事を実施しております。事業概要はご覧の表のとおりでございます。広域幹線道路整備は小美玉市の一体性の確立の観点や市民の方々の利便性，安全性を向上させるために重要な事業であり当委員会では進捗状況を確認すると共に，早期の事業完了を求めています。次に，2 番目の羽鳥駅周辺整備事業でございますが，今年度より羽鳥駅橋上駅舎及び東西自由通路工事に着手いたしました。平成 31 年度中の供用

開始を目指しているところでございます。なお、議会では執行部から設計を提示された時点でエレベーターの企画が小さかったため、利便性安全性の観点から自転車やストレッチャーが搭載できる規格に変更を求めています。次に、3番目の玉里地区地籍調査事業でございますが、今回の地籍調査は土地の境界に永久標識を設置し自分の目で境界を確認出来るようにすることと、境界点を数値で測量し、境界標識が無くなっても基準点からの復元が可能となる方法で実施いたします。事業期間は認証の終了まで10年の計画となり、概算事業費は約5億7,000万円を見込んでおります。この事業については合併前から懸案事項であり、議会からは住民からの相談窓口を設ける等、住民に寄り添った事業展開をするよう要望しております。最後に当委員会では5月に埼玉県吉見町において、道の駅の民間活力の導入等について神奈川県厚木市において、企業誘致施策についての管外行政視察を実施しております。以上で産業建設常任委員会からのご報告を終わります。

谷仲委員長

続いて、百里基地・茨城空港対策特別委員会より鈴木議員お願いいたします。

鈴木委員

百里基地・茨城空港対策特別委員会の鈴木よりご報告申し上げます。資料〇〇ページからとなります。まず、当委員会の設置目的についてでございます。本市では百里基地が存在することにより、周辺住民の生活や事業活動に様々な不利益や障害等を受けておりその諸施策の措置等については未だ十分といえる状況ではありません。さらに不測の事態も想定され、あらゆる事態への対応策の揭示及び具体化を図ることが望まれております。また、昨今の景気の低迷等の影響を受け、基地周辺住民への安定的な諸施策の継続の困難が予測されることから、関係機関への要請、折衝などを行い防衛省に係る補助事業及び交付金等の有効活用を図り、今後の安全、安心なまちづくりのため少しでも有利な情報の収集や、要望活動に努めることは必須であります。さらに基地に併設された茨城空港の利用促進を図ることが、市の大きな発展に繋がるものと確信しております。このようなことから市ともども議会としても積極的にこれらの諸活動を展開するために、当委員会を設置しております。次に、活動内容でございます。6月21日委員会を開催し、防衛省北関東防衛局への百里基地周辺対策に関する陳情活動を行うための陳情内容及び百里基地への申し入れの内容について協議し、7月11日防衛省北関東防衛局に陳情に行き参りました。陳情内容については、資料に記載のとおりであります。また、8月1日百里基地にも資料記載の内容について申し入れを行いました。再編交付金が終了することに伴い、全国市議会議長会基地協議会・米軍再編6基置関係市町村議会連絡協議会と連携した陳情活動により、今年度から平成38年度まで10年間再編関連訓練移転等交付金として国より交付されることとなりました。当委員会では今後も空港利用促進策や航空機による騒音等の環境改善策などを調査研究し執行部とも情報を共有し、百里基地・茨城空港に係る諸問題の解決に努めて参ります。以上、当委員会の報告とさせていただきます。

谷仲委員長

続きまして、地方創生まちづくり特別委員会より小川議員お願いいたします。

小川委員

地方創生まちづくり特別委員会の小川よりご報告申し上げます。資料は21、22ページからとなります。まず、当委員会の設置目的についてでございます。小美玉市ではまち・ひと・しごと創生法に基づき、平成28年3月に小美玉市の総合戦略であるダイヤモンドシティ・プロジェクトを策定いたしました。この総合戦略には、小美玉市の特性に応じた主体的な取り組みが求められております。小美玉市議会ではプロジェクトの効果検証の段階において十分な審議が行えるよう調査・研究することと、小美玉市の課題と将来像を見据え、小美玉市の実情にあった地方創生を成し遂げることを目的に設置いたしました。次に、活動内容でござ

います。当委員会はダイヤモンドシティ・プロジェクト関連施策の執行状況確認や施策に対する意見などを通して執行部と共に調査・研究を行っております。また、小美玉市議会では、地方創生を強力に推進するため当委員会が中心となり、羽鳥駅周辺整備事業の推進、茨城空港拠点地区の各種施策の推進、玉里地区の観光振興、自治体連携による人口増加対策の推進を4つの柱とした政策提言書を提出した経緯があります。この提言を受け執行部では提言内容を基に政策調整会議を立ち上げ様々な検討を進めていただいております。内容については多岐に渡っておりますので、一部を資料に掲載させていただいております。当委員会としては今後もこのような地方創生関連施策の効果検証や、先進地の成功事例などを調査研究すると共に、市民の皆様からのご提案ご意見等を施策に反映させていきたいと考えております。当委員会からのご報告は以上でございます。よろしくお願ひします。

谷仲委員長

続きまして、議会改革推進特別委員会より幡谷議員お願いいたします。

幡谷委員

議会改革推進特別委員会幡谷よりご報告いたします。資料は24ページからとなります。

当委員会は小美玉市議会基本条例制定後、本条例の具体的運用に向けた調査・研究を目的に設置され、基本理念を含む25項目の改革目標を掲げ、順次必要な実施要綱等を整えて参りました。委員の構成は、ご覧の10名でございます。小美玉市議会基本条例に基づき、当委員会の活動内容についてご説明いたします。議会広報紙への議員賛否の公開の整備、議案書公開の整備、議会報告会の開催、政治倫理条例の一部改正、答弁側が質問趣旨の確認することが出来る反問権実施要綱の整備、市民に開かれた議論の根拠となる議員間自由討議実施要綱の整備、災害時の対応に関する要綱の整備、委員会における請願・陳情者の意見陳情実施要綱の整備、続いて、正副議長立候補所信表明申し合せ事項について、続きまして、委員会会議録公開のための議会情報の公表及び提供に関する内規を取りまとめたところでございます。これにより議会のインターネット動画配信など予算措置を伴うものを除き、必要とされる実施要綱等は整いました。平成29年度はこれらの的確な運用をとoshi、さらなる議会の活性化を図って参ります。視察につきましては、昨年度平成28年10月に政策立案の取り組みと議会情報化を視察目的に、議員提案条例が成立するまでの過程、議会のICT化について北海道登別市議会を視察しました。成果として政策立案に関し議決との整合性を明確にすること、情報化への対応としてその都度必要に応じて委員会を設置する必要も選択視としてあることを確認いたしました。また、今年度平成29年5月には、今年3月の基本条例に基づく実施要綱等が整ったことを踏まえまして、これらの的確な運用をとoshi、さらなる議会の活性化へ繋げるため、県内における先進議会である守谷市議会を視察し、1つ、議会基本条例制定後から現在に至る議会改革のプロセス。2つ、タブレット端末導入の経緯と効果、3つ、議会中継の配信方法、費用等ハード面整備と市民からの評価について視察意見交換を行いました。現在、守谷市議会におきましても改革を進める過程において必要とされる実施要綱等の整備を随時行い、それらを的確に運用しているとのことであり、具体的な進め方において小美玉市議会の取り組みと合致している点を確認出来たことが成果となっております。また、今年2月には小美玉市議会における議会改革の取り組みについて、群馬県みどり市議会、青森県三沢市議会の視察を受け入れております。特に、三沢市議会においては、これから議会基本条例を策定するにあたり、小美玉市議会基本条例策定までの過程を教えていただきたいという視察理由でした。なお、当委員会の開催状況は資料のとおりでございます。以上、議会改革推進特別委員会からの報告でございました。

谷仲委員長

続きまして、地域医療対策特別委員会より藤井議員お願いいたします。

藤井副議長

地域医療対策特別委員会の藤井からご報告いたします。お手持ちの資料〇〇ページからとなります。

当委員会は、総務省の新公立病院改革ガイドラインに基づき、市が新公立病院改革プランを策定するにあたり、今後小美玉市医療センターが果たすべき役割や機能、並びに市民にとって良質で適切な医療を提供するための最も効率的かつ効果的な病院運営のあり方について、市議会として市に提言を行うための調査・研究を目的に平成28年10月に設置をいたしました。委員の構成は、ご覧の9名となっております。小美玉市医療センターは、公設民営の指定管理者制度による運営を行っておりますが、建物等の老朽化が進んでいることから、医師の確保及び公立病院としての機能維持が困難な状況になりつつあります。また、施設全体の早急な整備を求められております。総務省の新公立病院改革ガイドラインを踏まえ、市医療センターのあり方について検討する中、地域医療の観点からいかなる形においても病院は存続すべきとの方針を確認した上で、公設民営の指定管理者制度、または民設民営の民間移譲化の経営形態に論点が集約され、総務省地方公営企業等経営アドバイザーの先生による専門的検知からの所見を参考に、指定管理者制度と民間移譲の双方を比較検討しました。その結果指定管理者制度の場合、病院建設などにおける財政投資を行ったとしても、医師及び看護師の確保を約束される補償は無く、指定管理者が見つからない事態も想定しなければならないとの結論に至りました。これらの議論を踏まえ地域医療の視点に立った医療機能の継承並びに市財政状況を勘案し、救急医療体制の維持など公立病院の機能を担うことを条件に、民設民営の民間移譲を選択すべきとの見解で全会一致し、本年3月2日に市議会から市長へ小美玉市医療センターの存続を第一とし、公立病院としての機能維持を条件とした民間移譲による病院存続及び病院運営を求めていくことを提言いたしました。今後は小美玉市病院事業経営改革プランに基づき、小美玉市医療センターの経営改革が進められる運びとなります。また委員会の開催状況は資料のとおりとなっております。以上、地域医療対策特別委員会からのご報告でございました。

谷仲委員長

ありがとうございました。

それでは、皆さまから各委員会報告に対しましてのご質問ご意見をお伺いしていきたいと思っております。なお、お一人でも多くの皆さまからご発言をいただきたいと思っておりますので、大変恐縮ではございますが質問はお一人様おおむね5分以内、また質問事項が何点かございます場合は、まとめまして1回でお願いいたします。また発言されます方は、地区名とお名前をおっしゃっていただいてから発言をなされますようお願いいたします。議員においは、簡潔かつ明瞭な答弁をお願いいたします。それでは、ご質問ご意見のある方は挙手をお願いいたします。

それでここで質疑応答が入りまして、これと同じ要領でその進行具合によって進行のほうで裁量のほう進めていただきたいと思います。そして今度予定では20:05からこれより皆さまから市政全般に関するご質問、ご意見というところに入って参りまして、20:40の時点ですね残り5分前のところで、それでは他にご質問ご意見等があればということで1名の方のみお受けしたいと思いますいかがでしょうか。ございませんかと。無いようですのでこの辺で終了とさせていただきます。本日皆さまからいただきましたご意見ご要望等につきましては、記録としてまとめさせていただきます、内容を議会で検討した上で市に伝えるべきものは伝え、また議会で検討を要するものは調査を進め、その経過等につきまして後日小美玉市議会だより、また小美玉市議会ホームページをとおしましてご報告させていただきます。



できます。本日は沢山のご意見をいただき誠にありがとうございました。最後にご案内をさせていただきます。本日お手元に配布させていただいておりますアンケートでございますが、お帰りの際にご記入いただけましたら幸いに存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。これをもちまして、小美玉議会議会報告会を終了いたします。本日はご来場いただき誠にありがとうございました。で終了となります。

幡谷副委員長

今の感じで 25 分です。30 分ですので今のところは 5 分余裕があります。19:07 から総務がはじまりまして、地域医療が終わるまでは 19:37。予定だと 30 分。今のリハーサルでは 25 分です。5 分余裕があります。

藤井副議長

だいたいこんなもんかな。

幡谷副委員長

そうですね。

総務が今ので 3 分 40 秒、文教が 4 分 23 秒、産建が 3 分 55 秒、百里・茨城空港が 2 分 55 秒、地方創生 3 分、議会改革が 3 分 46 秒、地域医療が 3 分 35 秒。そういうことです。

谷仲委員長

私も実際進行音で読んでみて、同じまたまたまたというのが 3 つ続いちゃったりとかそういうのがあるんで、これは若干修正のほうこちらにお任せいただくような形でよろしいでしょうか。進行表のところ。

各委員

「はい」と呼ぶ声あり

谷仲委員長

はいすみません。先ほど幡谷副委員長のほう時間計っていただきまして、だいたい 19:07 からのスタートで 25 分、今のでだいたい 25 分というところだと 32 分。7 分から 25 分だと 32 分ということで、これ委員会報告に対する質疑の時間が若干時間が余裕もてるというところで、だいたいこれぐらいで大丈夫かなというところでおります。あとは各担当のパートの皆さまのほうで、この統一の口述資料のほう、あとは各皆さまのほうで読み込んでいただくということになってくるかと思えます。当日までですので。あと何か今の流れでお気づきな点、皆さま方からももしございましたら。

大和田委員

1 つだけ気になったことなんですけど、それぞれの報告の閉めの言葉の中で何々委員会からのご報告でございました。ましたというよりは違うところにありましたけど当委員会の報告は以上でございますとか、当委員会の報告とさせていただきますとか、みんな違うので聞いていていいのかなと思ったんですけど。ございましたよりはいいのかなと感じましたけども。

幡谷副委員長

これ統一したほうがいいですよ。

小川委員

そうだね。統一だね。

谷仲委員長

そうしますと、最後のところの語尾のところの統一というところですね。例えば口述書でいくと、平成 29 年度予算と決算の概要でございます。

小川委員

概要でございました。概要でございます。

大和田委員

ましたよりは、ございます。

谷仲委員長

そうするとまた統一というところで最後。あとは各委員会何々委員会からあとは当委員会これは名称のほうで統一。例えば総務なら総務委員会、以上総務委員会からの報告でございます。次そうすると、文教福祉常任委員会からの以上文教福祉常任委員会からの報告で、これもでございます。産業建設これが抜けてしまって、そして百里・茨城空港が以上、これは百里基地・茨城空港対策特別委員会、地方創生、議会改革推進特別委員会からの報告でございます。地域医療からの報告でございます。以上語尾の統一というところの修正をいたします。

小川委員

報告でございますだね。

谷仲委員長

報告でございますで統一します。あとはその話す人の流れで。あくまでもこちらのほうが口述書という形で3回以上同じ形で進めて参りますので、どうぞよろしく願いをいたします。そうしますと、あとお気づきの点ございますか。そうしましたら今度25日が最終になります。それで先ほど細かいところの修正をかけた形で25日それに基づいて進めて参ります当日ですね。あとは今日お伺いしたところ若干修正と確認をして25日の委員会これが最終のところになります。そういうところで進めさせていただく形になります。それで何卒よろしく願いいたします。

小川委員

班別会議とかって言っていたのは。

谷仲委員長

それで25日午前中こちらの委員会がありまして、午後が全体のリハーサルということで、ここのところで各班で班ごとでやる形です。

小川委員

なるほどね。

谷仲委員長

各班でやったほうが。

小川委員

そうだよ。実践リハーサル。

谷仲委員長

そういうところでございます。それとあと議会報告会終了したあとの流れになるんですが、一度班別で例えば会場ごとにいろいろなご意見をまとめたものを、そこのところで仕分けを各班で昨年もしていただいたと思うのですが、仕分けの作業がございます。9月の定例会のときに、その仕分けしたやつをしっかりとホームページとか広報のほうに報告できるような形で9月定例会中にまとめます。これは各常任委員会、特別委員会の時間でまとめる時間を作っていただくような形に去年と同じような形で考えております。それで報告会終わりました9月定例会の前開会の前までに、各班長さんから報告書という形、これ去年も班長名で報告書をあげていただいたのですが、これが9月定例会前に一度その班別の仕分けとそれが多分必要になってくるのかなというところで今捉えております。ちょっと日程のほうはまだ何とも定かではありませんので、そこら辺のところはまた25日のときにでも皆さま方にお諮りできればと考えておりますので、よろしく願いいたします。要は各会場の班長さんごとの報告で、各会場でいろんな意見があるやつをどこの所管どこの特別委員会と仕分けの作業これが定例前に必要になって参ります。そういうところ先のところになりますが、お話をさせていただきます。私のほうからはその件です。お話をさせていただいて以上でございます。あとそうしますと資料のほう先ほど語尾とかあとは細かい例えば〇〇ページというのがもう資料出来上がっておりますからそういうところの微調整というところでもよろしければ進めさせていただきます。あと皆さま方からもしございませんようでしたらマイクのほうを副委員長のほうにお渡ししたいと思います。

幡谷副委員長

それでは、第 22 回議会改革推進特別委員会のほうを閉会いたします。お疲れ様でした。

**閉後 午後 4 時 13 分**